

PRESTO® A40

6リットルの反応器を +20°Cから+50°Cに加熱する

目的

このケーススタディは、6リットルのガラス製反応器でPRESTO® A40の冷却力をテストします。®PRESTO®A40は往復4mの金属配管で反応器に接続されています。®PRESTO®A40は+20°Cから+50°Cに加熱するようにプログラムされています。



環境条件

| | |
|----|---------------|
| 室温 | +20 °C |
| 湿度 | 45 % |
| 電源 | 230 V / 50 Hz |

試験条件

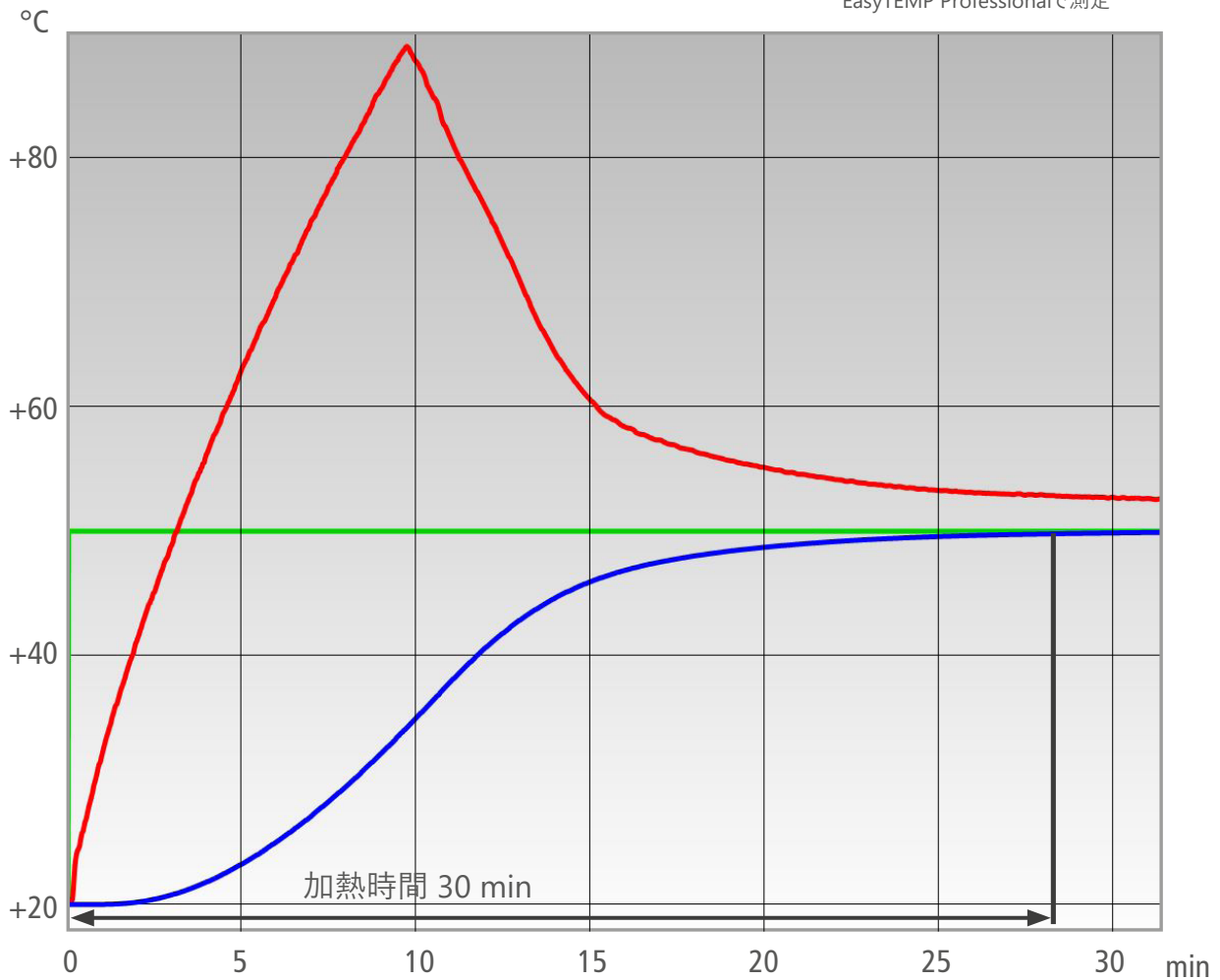
| | |
|----------|---|
| JULABO装置 | PRESTO® A40 |
| 冷却能力 | +20 °C 1.2 kW 0 °C 0.9 kW -20 °C 0.6 kW |
| 加熱能力 | 2.7 kW |
| 温度制限 | 未使用 |
| 吐出圧 | 0.5 bar |
| 循環液 | サーマルHL60 |
| 反応器 | 6Lガラス容器(QVF) 内容液にサーマルHL60を5L含む |
| ジャケット容量 | 4.5 L |
| 制御方法 | 外部温度制御(ICC) |



テスト結果

PRESTO®A40は、オーバーシュートなしで28分で+20°Cから+50°Cまで加熱します。

EasyTEMP Professionalで測定



- 設定温度
- 反応器内部温度
- 反応器ジャケット温度

ヒント

PTFEコーティングされた
Pt100センサー



ヒント

チューブアダプターを
使用すれば、
あなたのチューブは
ねじれなくなります。

